

支援プログラム

事業所名

放課後等デイサービスびあの

作成日 令和6年 10月 11日

法人（事業所）理念	安心安全 安らぎ		
支援方針	SST・TEACCHプログラムー運動療育・集団療育を取り入れ日常生活における身の回り行動（身辺自立）を行えるようにサポートする。外遊びや室内自由遊びを通して「お友達と一緒に～にする」をテーマに集団の中で他者と上手に関われることを訓練します。		
営業時間	9時30分から18時まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康ー生活	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察等） ・生活リズムの安定（定時に行なう活動、長期休暇時の規則正しい生活の維持等） ・基本的な生活スキルの獲得（トイレ、着衣や更衣トレーニングや食事に関する支援） 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・体操や軽い運動（サーキット遊びや器具を用いた体幹トレーニング、屋外での運動遊び等） ・姿勢の保持（補助手段を活用した支援等） ・リズム運動（音楽に合わせて体を動かす遊びや運動等） ・感覚に特性がある児への配慮（個室利用などの環境設定等） 	
	認知ー行動	<ul style="list-style-type: none"> ・日付や曜日の把握や天気に関する認知の形成（ホワイトボード等での確認） ・時間に関する認知の形成（時計の活用、タイムテーブルの確認等） ・空間把握に関する認知の形成（ブロック遊び、等） ・季節の変化への興味などの感性の形成（戸外活動、季節の散策等） ・適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム等） 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の獲得・聞く力の形成（絵本の読み聞かせ等） ・言語の受容・表出支援 （スタッフの話しかけやゲームや遊びを介した児童同士の会話の機会等） ・教材による読み書き（学校の音読宿題や絵本、プリントを使った個に応じた支援等） ・言語に特性がある児への配慮（筆談を使ったコミュニケーション支援等） 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの形成（スキンシップ遊び等） ・他者との関りの形成（見立て遊びやごっこ遊び、レクリエーション等） ・協同遊びへの支援（鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び等） ・地域活動への参加（検討中） ・社会資源の活用（公共施設等での室内外活動（公園、図書館等の利用、社会見学） 	
家族支援	家庭での困りごとに対するサポート 延長サービス 定期的なモニタリング	移行支援	学校、関係機関との連携
地域支援・地域連携	近隣スーパー、飲食店での買い物 鴨川河川敷公園を中心とした戸外遊びでの交流	職員の質の向上	定期的な研修 毎日のミーティングによる情報共有 各種委員会の設置
主な行事等	土、祝…戸外遊び／買い物支援 年2回…避難訓練 季節行事…水遊び、プール遊び、体験活動、ハロウィンパーティー、クリスマス会、		